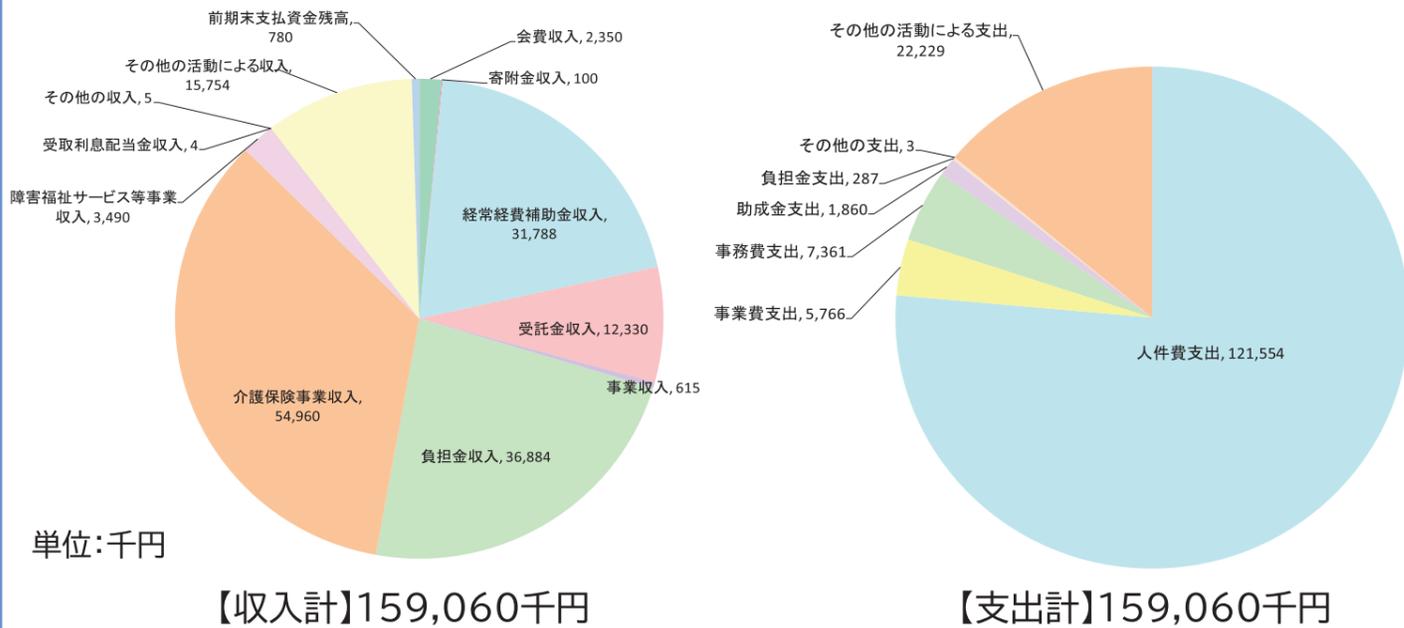


なちかつうら

2024
7

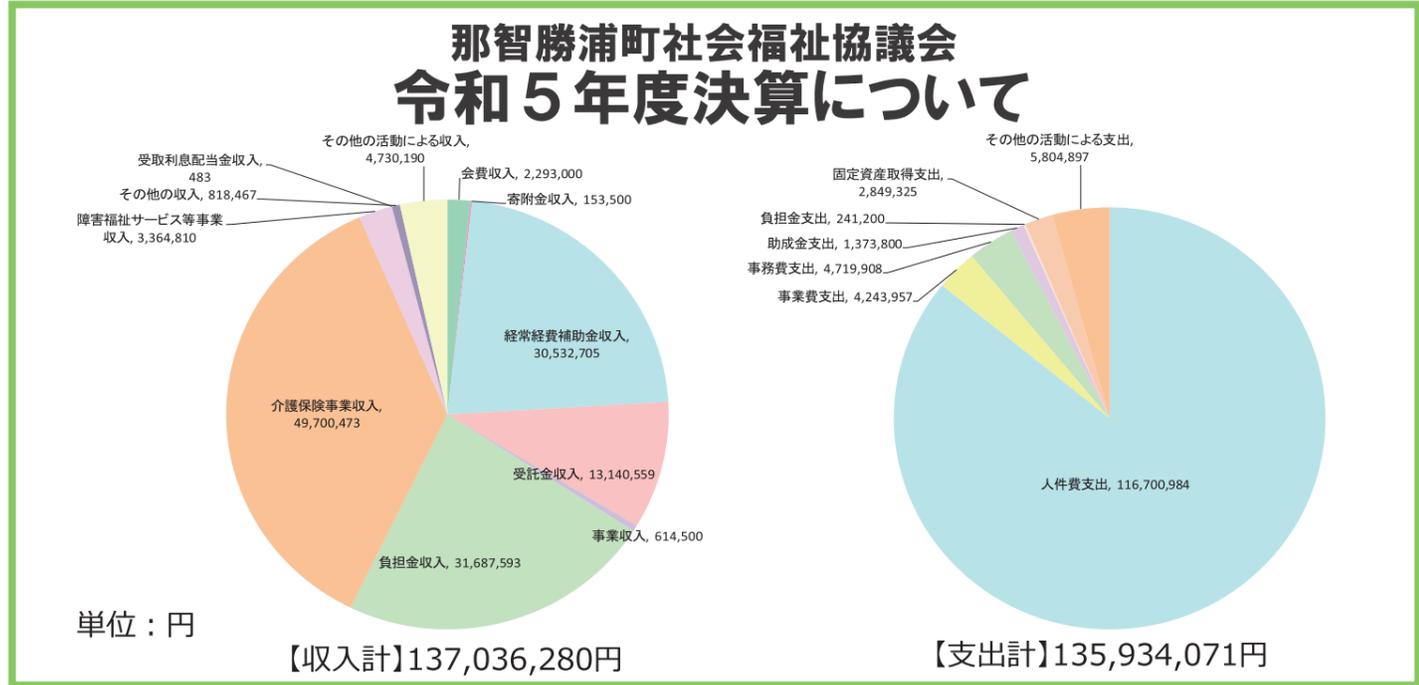
社会福祉法人 那智勝浦町社会福祉協議会
 〒649-5331 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満1418番地2（那智勝浦町福祉健康センター内）
 TEL:0735-52-5252/FAX:0735-52-3700/E-mail:nachikatsushakyo5252@train.ocn.ne.jp

那智勝浦町社会福祉協議会 令和6年度事業計画・予算について



単位:千円

- 地域福祉事業
 - 地域における公益的な取組推進事業
 - ふれあいいきいきサロン事業
 - 食事サービス事業
 - 小地区見守り活動事業
 - 福祉サービス利用援助事業(県社協受託)
 - 法人後見事業
 - 福祉備品貸出事業
 - 心配ごと相談事業
 - 地区福祉委員会及び地区住民・ボランティア等との協働事業の調査・開発
 - 災害への対応
 - 生活支援体制整備事業
 - 成年後見制度中核機関(町直営)の業務一部受託
- ボランティア活動事業
 - ボランティアに関する相談
 - ボランティアの登録・ボランティア活動の呼び掛け
 - ボランティア保険加入促進
 - 福祉体験学習・介護教室等の実施
 - 地域福祉教育の推進
 - 子育て支援活動への協力
- 介護保険事業
 - 居宅介護支援事業
 - 訪問介護事業
- 在宅介護支援センター事業
- 地域包括支援センターの運営協力(町直営)
- ホームヘルプサービス事業
- 福祉健康まつり
- 福祉なちかつうらの発行
- 生活福祉資金貸付事業(県社協受託)
- 赤い羽根共同募金運動
- 団体事務局運営
- 老人クラブ連合会



単位:円

令和6年度 福祉委員会総会・研修会が開催されました

5月9日に太田地区、5月23日に色川地区、5月24日に宇久井地区、5月27日に下里地区と那智地区の令和6年度福祉委員会総会が開催されました。福祉委員は、近隣住民同士の「見守り」や「支え合い」などの活動を通じて、身近な地域の「ちょっとした変化」に早く気づき、自治会や民生委員、社会福祉協議会などにつなぐ地域のアンテナ役として安心して暮らせる地域づくりを行うため、地区を単位に現在542名の方々が活動しています。任期は2年間で今年度に改選を迎えたため、各地区の委員長、副委員長、監事の選任、事業報告と会計報告、事業計画と予算等について審議し、承認されました。

また、宇久井地区では、総会の後に和歌山県社会福祉協議会・県災害ボランティアセンターの南出所長による「災害から学び、災害に備える。～私たちにできること 大切なこと～」をテーマに研修会が行われました。全国各地に無数に発生している災害、被災地や被災者の置かれている状況、災害ボランティアセンターや災害ボランティアの役割・機能・体制についての講話、災害時には物的な備えのほか、災害時にも通用する「つながり」を備え、強化することが求められ、日常の「助け合い」や「つながり」によって、「命」と「暮らし」が守られる地域力や役割について理解を深めました。



【太田地区】



【色川地区】



【宇久井地区】



【下里地区】



【那智地区】



研修会の様子

ご寄付の御礼
 次の方から善意のご寄付をいただきました(5月)
 一六会様
 寄付金は、社会福祉向上のため、有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

いきいきサロンの様子

～ 5月・6月に行われたいきいきサロンの様子を一部ご紹介します ～



【大勝浦区】
ホウ酸団子づくり



【北浜区】
新宮薬剤師会による
「くすりの話」



【中ノ川区】
クッションづくり



【浦神西区】
認知症サポーター
養成講座



【口色川区】
大型版ジェンガ



【浜ノ宮区】
新宮警察署
特殊詐欺被害防止講話



【高津気区】
ペーパー
クイリング
体験



【南大居区】
「青い鳥」
マジックショー



令和6年度 那智勝浦町老人クラブ連合会 総会が開催されました

5月20日、令和6年度那智勝浦町老人クラブ連合会総会が開催されました。地区の老人クラブの会長が参加したほか、那智勝浦町長、社会福祉協議会長、那智勝浦町役場福祉課長が来賓としてお越しくださいました。まず那智勝浦町老人クラブ連合会峰武久会長の挨拶、堀順一郎町長のご挨拶をいただきました。総会では、令和5年度の事業報告・決算報告、令和6年度の事業計画・予算、そして規約の一部改正、役員の変更を審議し、承認されました。新会長には、市野々光峰会の古田桂造会長が選任されました。この日をもって退任された峰武久前会長には、老人クラブ連合会大会、親善グラウンドゴルフ大会はじめ、単位クラブでのいきいき体操、健康ウォーキング、友愛訪問や社会奉仕活動を通して、明るく豊かで住みよい地域づくりにご尽力いただきありがとうございました。



ふ だんのくらしのし あわせをつくる 学び

福祉体験学習

那智勝浦町消防本部

福祉体験研修を通じて介助者としての視点を学び、より一層住民に寄り添った活動ができるようになることを目的として、5月29日に那智勝浦町消防本部で高齢者疑似体験を行いました。当日は約20人の職員が社協のヘルパー、職員その他、「湯ごりの郷」の介護職員の指導の下、2～3人1組になり、1人が高齢者疑似体験セットを装着した状態で、階段昇降、新聞を読む、文字を書く、財布から小銭を出す、ペットボトルのふたを開ける動作を行い、年を重ねた身体の動きや物の見え方の変化を体験し、もう1～2人が介助者として、介助の方法について学びました。今回の体験を通して、高齢者などの要配慮者が、どのようなことが困るのかを疑似体験することによって、相手に寄り添った支援や配慮の方法について考え、支援体制がより一層充実されることを願っています。



勝浦小学校

6月26日、勝浦小学校で「加齢による身体的変化を体験することによって、高齢者の気持ちを知り、接し方について考える」ことを目的として、5年生42名を対象に福祉体験学習を行いました。当日は社協のヘルパー、職員その他、「湯ごりの郷」の介護職員の指導の下、3つのグループに分かれ、高齢者疑似体験セットを装着し、階段昇降、読み書き、小銭の出し入れのコーナーを順番に回り、歩きづらさ、見えづらさ、つかみづらさなどを実感してもらい、高齢者の生活について考えてもらいました。体験後、自身が体験した感想、観察・介助した感想を書いてもらい、体験を通じてどんなことが不便で、どうしたら不便でなくなるか、自分たちにできることはどんなことかなどを皆で話し合い、発表しました。那智勝浦町では小・中学生を対象に福祉体験学習を行っており、体験を通じて高齢者や障がい者への理解と思いやりの心や助け合う心等の育成を行っています。



那智勝浦町社会福祉協議会では、子供たちに福祉に触れる機会を持ち、福祉を身近に感じていただき、福祉のところで支え合う担い手の育成を目指して福祉体験学習を行っています。また企業や、地域の団体等への福祉体験も行っていますので、ご希望の学校、または地域の方は、那智勝浦町社会福祉協議会 ☎52-5252までご連絡ください。

那智勝浦町社会福祉協議会職員募集

【募集職種】事務職員・ホームヘルパー

【お問い合わせ】那智勝浦町社会福祉協議会 ☎0735-52-5252

※詳しくは、ホームページまたはハローワークの求人情報をご覧ください。